



ファイトロン

医療機器認証番号

222AKBZX00152A03

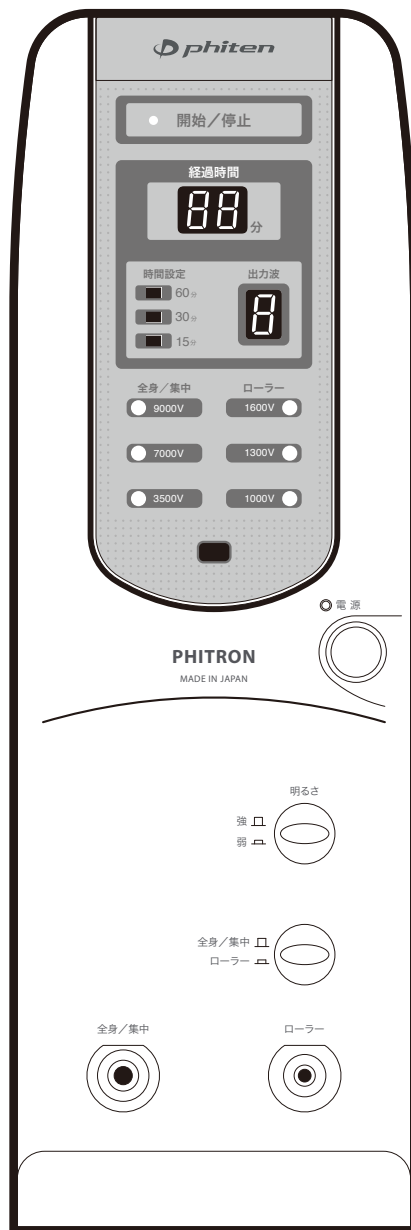
保管用

取扱説明書

保証書付

品番: 0422BE782000

● 安全上のご注意	1～6
● 内容物と各部の名称	7
● 本体付属部品	8
● 電位療法とは	9
● コースについて	10
● 操作方法／はじめに	11～12
● 操作方法	13～19
● 検電器について	20
● お手入れ方法	21
● 保管方法	22
● こんなときは	23
● 定格・仕様	24
● 付属品および消耗品の お買い求めについて	24
● アフターサービスについて	24
● 保証書と保証規定	25



お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

この取扱説明書は大切に保管してください。保証書は「お買い上げ年月日、販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。

お使いになっている電位治療器をお貸しになるときは、新しく使用される方が、安全で正しい使い方を知るために、必ず取扱説明書を電位治療器と共にお渡しください。また電位治療器を譲渡されるときは、同様に取扱説明書と共に保証書もお渡しください。

安全上のご注意

- 電位治療器を正しく安全に、また良好な状態でお使いいただくために、本書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 本書に示した絵表示は、電位治療器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険	誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。	⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性または、物的損害が想定される内容を示します。
-------------	---	-------------	--

	記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。	注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しています。必ずお守りください。 お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるところに必ず保管してください。
	記号は禁止の行為であることを告げるものです。	
	記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。	

⚠ 禁止事項

	●心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人は使用しないでください。
	●次のような医用電気機器との併用は、影響を与える恐れがあるので使用しないでください。 ○ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器。 ○心電計などの装着形の医用電気機器。
	●次の人は、医師と相談の上、使用してください。 ○悪性しゅよう(腫瘍)のある人。○心臓に障害のある人。 ○妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。○体温38℃以上(有熱期)の人。 例1 急性炎症症状(けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など)の強い時期。 例2 衰弱しているとき。 ○安静を必要とする人。 ○せきつい(脊椎)の骨折、ねんざ(捻挫)、肉離れなど、急性(とう(疼)痛性)疾患の人。 ○糖尿病などによる高度な末しょう(梢)循環障害による知覚障害のある人。
	●電源は交流100ボルト以外では使用しないでください。
	●浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。
	●導子(通電シート、電子ローラー、集中通電シート、等)がぬれている場合には、使用しないでください。
	●金属繊維等の導電性物質を含む布団とともに使用しないでください。
	●お子様には使用させないでください(ただし、保護者・医師又は専門家の監督下で使用する場合は除く)、 機器本体および導子の上で、遊ばせないおよび上に乗らせないでください。
	●本機器は一人用機器であり、複数の人が同時に使用しないでください。
	●使用時間又は使用頻度については取扱説明書内をご覧ください。
	●使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。

使用前の注意事項

	●すべてのコードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください。
	●しばらく使用しなかった機器を使用するときは、機器が正常かつ安全に作動することを確認してください。
	●リモコン送信機、スイッチ、表示灯、タイマーなどが、正常に作動するか確認してください。
	●導子がぬれている場合には、使用しないでください。
	●導子を正しく装着してください。
	●取扱説明書で指示している絶縁方法で使用してください。
	●他の治療器と同時に使用しないでください。

使用中の注意事項

	●定められた使用時間を超えて使用しないでください。
	●機器に故障が発見された場合、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
	●身体に異常を感じたときには、使用を直ちに中止してください。
	●停電の時は直ちに電源を切り、スイッチなどを元の位置に戻してください。
	●導子に金属を接触させないでください。
	●周囲の人は、治療中の人に触れないでください。
	●使用中の人は、周囲の人又は物に触れないでください。
	●絶縁型の導子(通電シート、集中通電シート、等)で電位治療中は、通電型の導子(電子ローラー、等)を併用しないでください。
	●通電型の導子(電子ローラー、等)は、必ず治療を行っている使用者自身で使い、他の人は持たないでください。
	●導子(絶縁型と通電型)は、頭部又は皮膚疾患部には接触させないでください。

使用後および保管の注意事項

!	●スイッチなどを元の位置に戻した後、電源を切ってください。
⊘	●コード類を取り外す場合は、コードをもって引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないでください。
!	●機器本体、付属品などは衛生的に保つための清掃について本取扱説明書の「お手入れ方法(P.21)」の項目をお読み下さい。
	●機器本体、付属品などは、次回の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ない所に整理保管してください。
	●リモコン送信機、検電器を長時間使用しない場合には乾電池を取り外して、保管してください。
	●製品などの寿命などにより、電位治療器本体及び付属品を破棄する場合、お住まいの自治体のゴミ収集方法に従って廃棄してください。

機器の故障および改造に関する注意事項

!	●機器が故障した場合には、勝手に修理などをせず、販売店又は、製造販売元に連絡してください。
⊘	●機器は改造しないでください。

安全上のご注意

	●分解や修理・改造は行わないでください。火災、感電、故障の原因となります。
	●交流100ボルトの電源以外では使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
	●タコ足配線はしないでください。過熱、発火の原因となることがあります。
	●他の医療機器との同時使用はしないでください。機器の故障や誤動作を招くおそれがあります。
	●通電シート・絶縁シート・集中通電シート・高圧出力コード・電源コードは少しでも破れたり傷んだ場合は新品に交換してご使用ください。火災、感電の原因となることがあります。
	●通電シート・絶縁シート・集中通電シートは湿った状態で使用しないでください。 ○乾燥していることを確認してご使用ください。 ○湿気を帯びると、絶縁効果が低下します。 ○乾燥は、直射日光に当てず、陰干しにしてください。 ○同時にお使いになる布団、毛布、シーツなども乾燥しているものをお使いください。
	●長期間で使用にならなかった場合、機器の作動・付属部品の状態を確認のうえ、ご使用ください。 ○スイッチや表示灯が正しく作動することを確認してご使用ください。 ○コードや電源プラグのほこりやゴミは、拭き取りきれいにしてお使いください。 ○通電シート・絶縁シート・集中通電シートが湿っていたら、乾燥させてご使用ください。

安全のためのご使用前のご注意

	●初めて使用される方は、必ず本書の「コースについて (P.10)」をよくお読みのうえ、ご使用ください。 短時間、低電圧より始め、体調に合わせてご使用ください。無理なご使用は体調を悪くする原因となることがあります。
	●次のような場所での設置や使用はおやめください。 1. 浴室などの高温・多湿の場所 2. 湿気やほこりの多い場所 3. 油煙や湯気があたる場所 4. 熱器具の近くや、直射日光の当たる場所。火災、感電、故障の原因となります。 5. 使用されている情報機器やテレビ・音響機器に近い場所。 テレビなどの雑音、磁気ディスクに悪影響を与える原因となることがあります。 6. 不安定な場所。ぐらついた台の上や傾いた所、高い所などに置きますと倒れたり、落ちたりして思わぬけがの原因となります。 7. 人の通る場所。高圧出力コードはコードリフターを使い少し浮かせているので、つまずいてけがをしたり、接続不良を起こして故障の原因となります。
	●電源コード・高圧出力コードをねじったり重いものを載せたりしないでください。 コードが破損し、火災、感電の原因となります。
	●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	●高圧出力コードは完全に接続されていることをご確認ください。故障の原因となります。
	●本体の上に水の入った容器を置かないでください。(特に花瓶等の水の入った容器)内部に水や異物が入った場合、火災、感電の原因となります。

安全のためのご使用前のご注意

	●本体内部や差込口には異物を入れないでください。(特に金属類または燃えやすいもの)火災・感電の原因となります。
	●本体内部に水が入ったり、ぬらしたりしないようにしてください。火災、感電の原因となることがあります。
	●本体の上に重いものを載せないでください。落下してけがの原因となります。
	●本体の上に乗らないでください。破損、転倒してけがの原因となります。
	●電気毛布・電気あひなどの電化製品との同時使用はしないでください。 機器の故障や感電の原因となることがあります。
	●ご使用場所としては、金属物の近くは避けてください。 金属物に触れた場合、軽い電気刺激を受ける可能性があります。最低50cmは離れてご使用ください。

安全のためのご使用中のご注意

	●使用中に異常が発生したときは、ただちにご使用をやめてください。 火災、感電の原因となりますので、通電を止め、主電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 1～4の場合は販売店又は、製造販売元に修理をご依頼ください。 1. 煙が出る、変な臭いがするなどの異常事態。 煙が出なくなるのを確認して、販売店又は、製造販売元に修理をご依頼ください。 2. 内部に異物や水が入り破損した場合。 3. 治療器、及びプラグやコード類が異常に熱くなった場合。 4. 異音がしたり、表示灯が消えた場合。 お客様ご自身による修理は危険ですから絶対おやめください。 修理は必ず販売店又は、製造販売元にご依頼ください。 5. 地震などの異常が発生した場合。 危害が及ぶ原因となります。 6. 雷が鳴りだした場合。 7. 停電になった場合。
	●ご使用は全身／集中用とローラー用のどちらかを選び、おひとりでのみご使用ください。 体調は人それぞれ異なります。体調にあった時間、出力電圧でご使用ください。
	●初めてお使いになる方は、最初から長時間のご使用はおやめください。 「コースについて(P.10)」をよくお読みのうえご使用ください。無理なご使用は体調を悪くする原因になります。
	●集中通電シートを初めてご使用になる方やしばらくご使用にならなかった方は、 全身通電で1～2週間ご使用されてからご使用ください。
	●リモコンを手元に置き、不測の事態に対応できるようにお使いください。 ご使用の場合は、必ず手元にリモコンを置いてください。また、リモコンは乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
	●電源プラグを抜くときは必ずプラグをもって抜いてください。破損による火災、感電の原因となることがあります。
	●通電シートをたたんだ状態で使用しないでください。故障の原因となります。

安全のためのご使用中のご注意

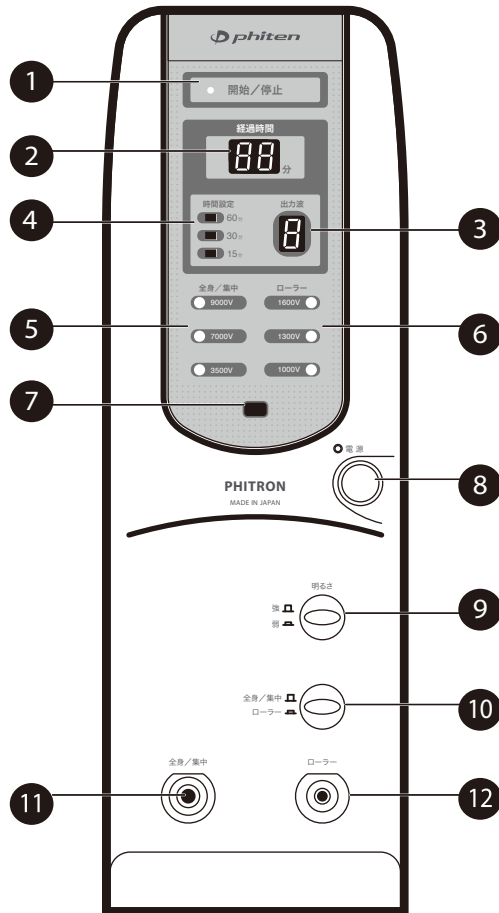
	●通電中は他の人に触れたり触れさせないように、また周囲にある金属物に触れないようにしてください。軽い刺激を与えることもあり、思わぬ事故の原因となることがあります。幼児が近くにきたときは通電を止めるようにしてください。
	●通電シート・集中通電シートをご使用になるときは、木製の椅子をご使用ください。
	●高圧出力コードの接続不良を直すときは、通電を止めてから、行ってください。 軽い刺激を受け、思わぬ事故の原因となります。
	●通電中は高圧出力口に金属棒などを差し込まないでください。感電の原因となります。
	●通電した状態で、通電シート・集中通電シートを本体の上に載せないでください。故障の原因となります。
	●使用(治療)を中断する場合は、通電されていない状態になっているか必ず確認してから移動してください。 電気刺激を受ける原因となります。
	●通電中は身体が絶縁シートから出ないようにご使用ください。治療効果が十分に得られなくなります。 軽い刺激を受けることもあり、思わぬ事故の原因となることがあります。
	●電子ローラー(ローラー通電)は、頭部・顔面・口中・陰部に使用しないでください。
	●電子ローラー(ローラー通電)先端部での同一患部(肌に直接使用)へのご使用は、3分以上はおやめください。 皮膚の弱い方は炎症の原因となります。

安全のためのご使用後のご注意

	●ご使用後は、必ず主電源を切って、高圧出力口より高圧出力コードを抜いてください。 思わぬ事故の原因となることがあります。
	●旅行などで長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災、故障の原因となることがあります。
	●コード類の取り外しは、コードを持って引き抜くなど無理な力をかけないで行ってください。 また、折り曲げないでください。火災、故障の原因となります。
	●保管は湿気、ほこりや塩分、硫黄分などの悪影響のおそれのないところにしてください。火災、故障の原因となります。 本体と付属部品は同じ場所に保管してください。
	●異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。故障や事故の原因となります
	●本体に衝撃を与えないようにしてください。故障や事故の原因となります。
	●本体を移動する場合は、必ずコード類を外してください。コードが傷んで、火災、感電の原因となることがあります。

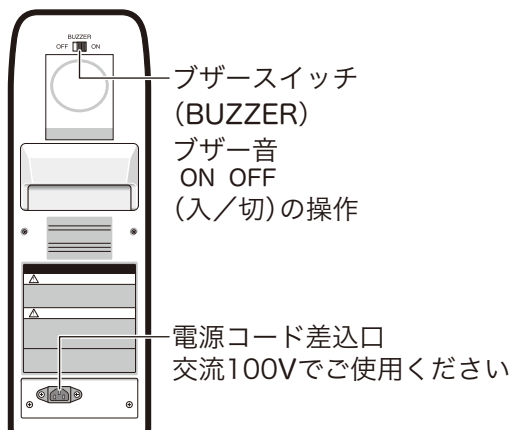
内容物と各部の名称

＜本体＞



- 1 **開始／停止表示** (リモコン操作)
通電中はランプが点灯し、一時停止時は点滅します。
- 2 **経過時間表示**
経過時間が1分ごとに表示されます。
一時停止時はランプが点滅します。
- 3 **出力波表示** (リモコン操作)
1・2・3の3種類の出力波を表示します。
- 4 **時間設定表示** (リモコン操作)
選択した、15分、30分、60分の
時間の左側にランプが点灯します。
- 5 **全身／集中出力電圧表示** (リモコン操作)
選択した、3500V、7000V、9000Vの
電圧の左側にランプが点灯します。
- 6 **ローラー出力電圧表示** (リモコン操作)
選択した、1000V、1300V、1600Vの
電圧の右側にランプが点灯します。
- 7 **リモコン受信部** (リモートセンサー)
リモコンの発信を受信します。
- 8 **主電源スイッチ**
押すと電源が入り、左上のランプが点灯します。
再度押すと電源が切れます。

＜本体(裏面)＞



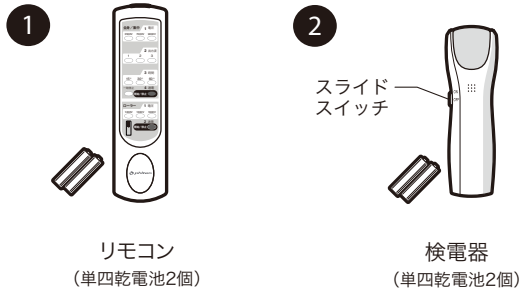
- 9 **明るさ表示スイッチ**
表示画面の明るさの強弱を切り換えます。
- 10 **全身／集中・ローラー切換スイッチ**
通電方法の全身／集中とローラーを切り換えます。

全身／集中

ローラー
- 11 **全身／集中高圧出力口**
全身／集中用の高圧出力コードを接続します。
- 12 **ローラー高圧出力口**
電子ローラー用の高圧出力コードを接続します。

内容物と各部の名称

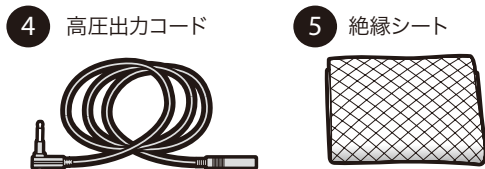
本体付属部品



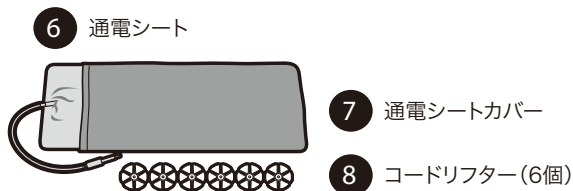
- ① **リモコン** (単四乾電池2個)
本体から離れた場所で操作できます。
使用は本体より直線で5m以内です。
- ② **検電器** (単四乾電池2個)
絶縁状態・電界強度を確認する時に使用します。



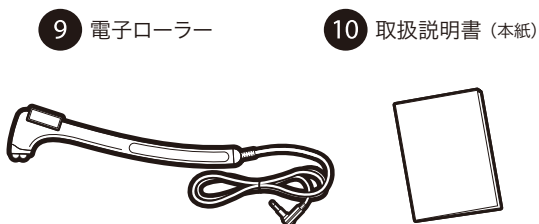
- ③ **電源コード**
本体装置と家庭用コンセントを接続します。



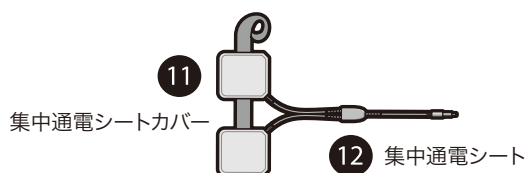
- ④ **高圧出力コード**
通電シートと本体を接続します。
- ⑤ **絶縁シート**
通電中に人体から他へ高電圧がもれないよう絶縁します。



- ⑥ **通電シート**
全身に高電圧を通電する場合に使用します。
- ⑦ **通電シートカバー**
通電シートを保護します。
- ⑧ **コードリフター**(6個)



- ⑨ **電子ローラー**
患部の治療に使用します。
- ⑩ **取扱説明書**



- ⑪ **集中通電シートカバー**
集中通電シートを保護します。
- ⑫ **集中通電シート**
身体の一部に高電圧を通電する場合に使用します。

電位療法とは

家庭用電位治療器の概要

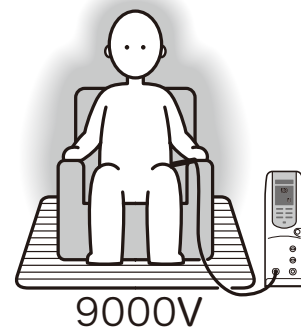
電位治療器とは、大地から電氣的に絶縁した人体に直流あるいは交流の電位を加え、頭痛・肩こり・不眠症および慢性便秘の緩解を目的に、治療を行う一般家庭用の医療機器です。

効能または効果に影響を与えていると思われる作用は、ヒトに電界を掛けると、体毛が揺れて皮膚を刺激することや、皮膚温の上昇が確認されていますので、「電界作用が皮膚の触覚や圧を感じる感覚受容器を刺激し、血液の循環とからだの調節機能に働きかける。」ものと考えられます。（作用仮説※を参照）

ご注意

※「作用仮説」とは、文献等を調査した結果を基に、医学・科学・工学の専門家による評価委員会 で得た作用の仮説であり、効能効果ではありません。

家庭用電位治療器の概要	
類別 (一般的名称)	家庭用電気治療器 (家庭用電位治療器)
定義	人体を交流または直流電界に置くか、絶縁状態に置くか、電位を与えて治療する家庭用の機器をいう。
使用目的、 効能または効果	頭痛、肩こり、不眠症および慢性便秘の緩解。一般家庭で使用する。こと。



ご注意

※電流は微少ですので、ピリピリするような刺激はほとんどありません。

電位療法の効能効果

電位治療器は、4つの効能効果が承認されています。



頭痛に
頭痛で悩んでいる方



肩こりに
肩がこりやすい方



不眠症に
夜眠れない方



慢性便秘に
便秘がちな方

コースについて

この治療器は3500V～9000Vの高電圧を使用しますが、身体に電流を流すのではなく、高圧電位で身体を包みますので、危険なことはありません。全身／集中用かローラー用、どちらかの通電方法を選び、ご自分の体調にあわせて時間と出力を調整してください。

ご注意

※2つの通電方法を同時には使用できません。どちらかの通電方法をお選びください。

全身／集中通電

●通電時間と出力電圧の選び方

治療の時間と出力は、長く強ければ良いというものではありません。本器は短時間でも十分な効果が得られるように設計されています。より良い効果を得るには毎日の習慣的なご使用が大切です。

通電時間(3段階)

15分、30分、60分

出力電圧(3段階)

3500V、7000V、9000V

●出力波の選択

出力波は、1・2・3の3段階があります。これは身体に「慣れ」をおこさせないためにお使いいただくものです。電圧の切り換えも同様な効果がありますが、同電圧でご使用の場合は、1週間ごとに出力波を切換えてご使用ください。

●初めてのの方は

短時間(15分)・低電圧(3500V)より始め、徐々に体調にあわせて時間を長く、電圧も上げてご使用ください。

ご注意

※幼児・高齢者・虚弱体質の方は短時間・低電圧にてご使用ください。

●通電例(表は一例です。体調に合わせてご使用ください。)

使用プラン	電圧	出力波	時間
1 週目	3500V	1	15 分
2 週目	//	2	30 分
3 週目	//	3	60 分
4 週目	7000V	1	15 分
5 週目	//	2	30 分

使用プラン	電圧	出力波	時間
6 週目	7000V	3	60 分
7 週目	9000V	1	15 分
8 週目	//	2	30 分
9 週目	//	3	60 分
10 週目	選択	選択	選択

ローラー通電(電子ローラー)

付属の電子ローラーの先端部で、首筋、肩、腰などの患部の治療、側面のローラーで患部周辺をムラなく転がして治療ができます。

●出力電圧の選び方

出力電圧は1000V・1300V・1600Vの3段階あります。初めてお使いになる方は、必ず「1000V」から始め、効果や体調に合わせて、1300V・1600Vと少しずつ電圧を上げていくことをお奨めします。

1300V・1600Vでご使用を始めることは危険ではありませんが、肌の弱い方の場合、炎症を起こすおそれがあります。

ご注意

※皮膚に異常が見られた場合は直ちにご使用をお止めください。

出力電圧(3段階)

1000V・1300V・1600V

通電時間

5分で自動的に停止します。

先端部での治療

同一部位2～3分の目安でご使用下さい。

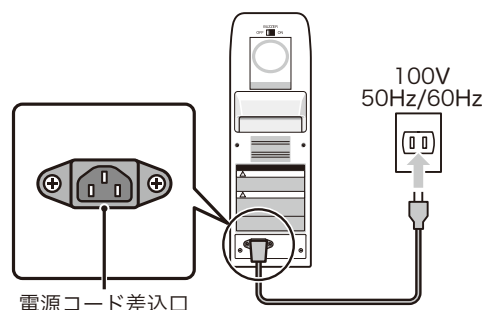


操作方法／はじめに

通電方法を決め、コードの接続をしてから本体操作を始めてください。

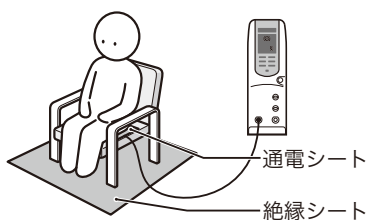
設置・電源について

- 1 本体は、倒れないような水平な場所に置いてください。
- 2 電源コードを本体の電源コード差込口に差し込み、もう一方をお部屋のコンセントに差し込んでください。

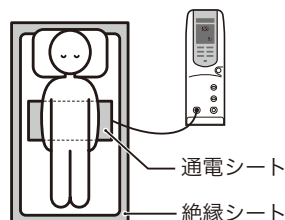


通電シートについて

- 1 通電シートの上に身体の一部が触れていれば通電することができます。通電シートにできる限り広く身体が密着するようにご使用ください。
- 2 通電シートをたたんだ状態では使用しないでください。故障の原因となります。
- 3 通電シートは、わずかでも破損した場合には安全のため使用を中止し、新しいものと交換してください。



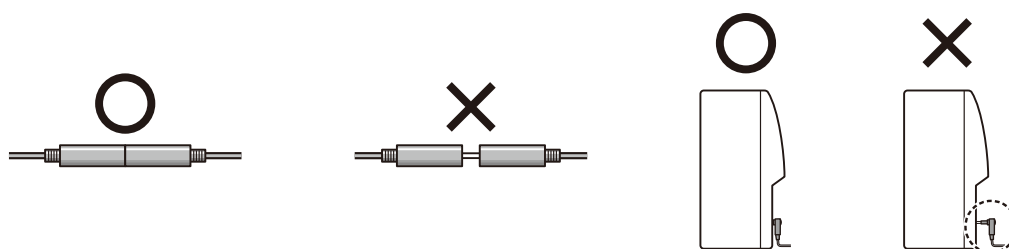
座って使用する場合



横になって使用する場合

絶縁シート・高圧出力コードについて

- 1 通電時に体が絶縁シートから出ないようにご使用ください。折りたたんでもご使用できます。
- 2 コードがしっかり接続されているか、再度ご確認ください。高電圧が流れますので不完全な接続は故障の原因となり危険です。



操作方法／はじめに

集中通電シートについて

- 集中通電シートを初めてご使用になる方やしばらくご使用にならなかった方は、全身通電で1～2週間ご使用されてから、ご使用ください。集中通電シートは、治療部位に対し、2つの電極で同時に通電することでより効果的な電位治療が行える新方式です。

特徴

- 効果的な部分刺激
2つの電極をマジックテープの付いたベルトに通した構造にすることにより、身体の形態に沿ってフィットしますので、効果的な部分刺激ができます。
- 肌に直接当てるとより効果的です
集中通電シートは、専用カバーに入れて肌に直接当ててご使用いただくとより効果的です。

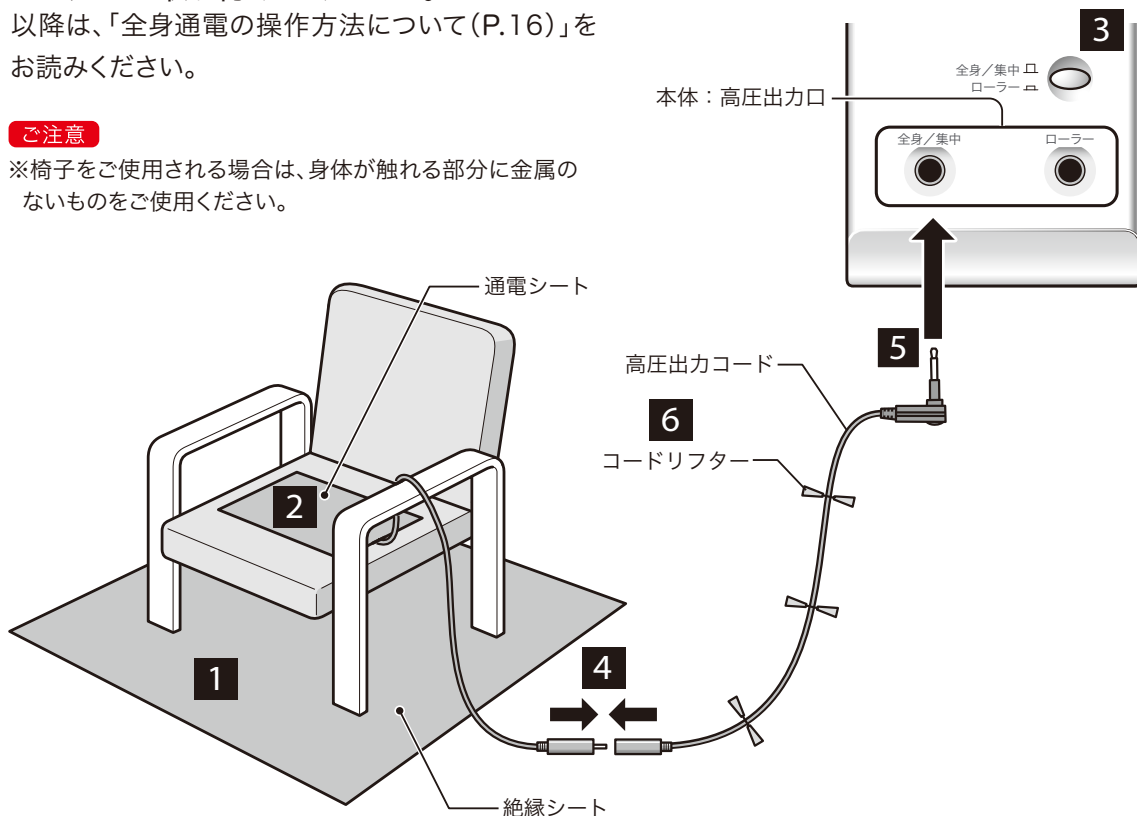
操作方法

通電シート

- 1 絶縁シートの上に椅子を置いてください。
- 2 通電シートカバーに通電シートを入れ、椅子の上に置いてください。
- 3 全身／集中・ローラー切換スイッチを「全身／集中」に切り換えてください。
スイッチは  に合わせて下さい。
- 4 通電シートと高圧出力コードをつないでください。
- 5 高圧出力コードのもう一方を本体の全身／集中の出力口に差し込んでください。
- 6 高圧出力コードが床から浮くようにコードリフターを取り付けてください。
以降は、「全身通電の操作方法について(P.16)」をお読みください。

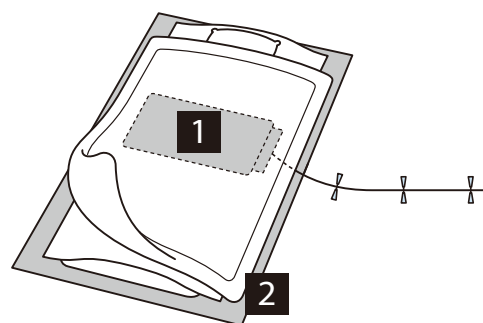
ご注意

※椅子をご使用される場合は、身体が触れる部分に金属のないものをご使用ください。



横になってご使用の場合

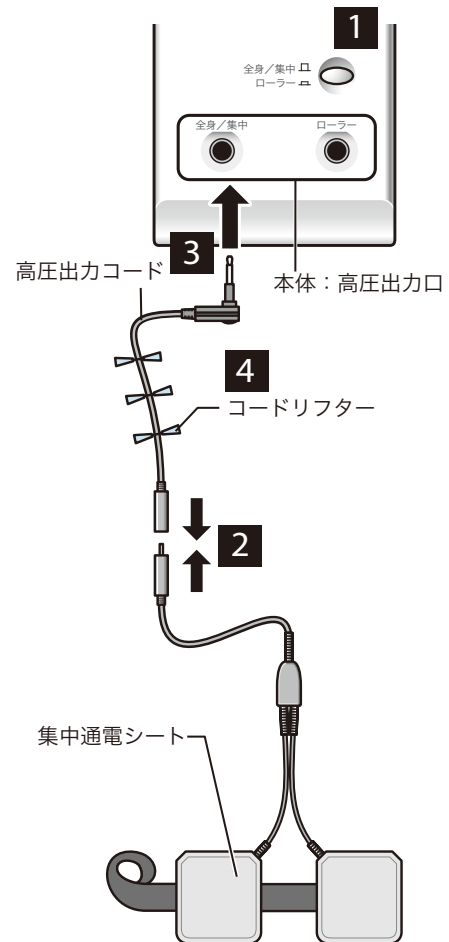
- 1 絶縁シートの上に敷布団を敷いてください。
- 2 通電シートを通電シートカバーの中に入れ、敷布団とシーツの間に置いてください。



操作方法

集中通電シート

- 1 全身／集中・ローラー切換スイッチを「全身／集中」に切り換えてください。
スイッチは  に合わせて下さい。
- 2 集中通電シートと高圧出力コードをつないでください。
- 3 高圧出力コードのもう一方を本体の全身／集中の出力口に差し込んでください。
- 4 高圧出力コードが床から浮くようにコードリフターを取り付けてください。
以降は、「集中通電シートの操作方法 (P.18)」をお読みください。

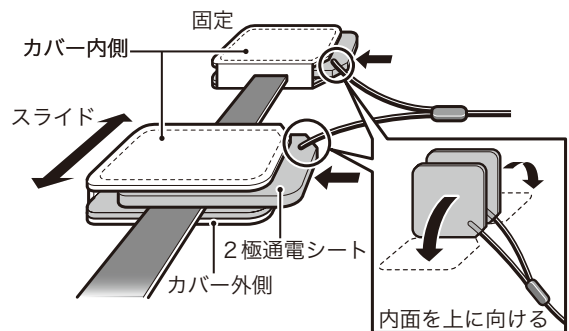


カバーの付け方

- 1 右図のようにカバーの内側を上にしてください。
- 2 集中通電シートの内側(シートを重ね合わせたときの内側)をそれぞれ図のように上に向けカバーに入れてください。

ご注意

※集中通電シートをスライド側カバーに入れる際、ベルトが外面側になるように差し込んでください。その後、抜けないように挿入口のマジックテープを閉じてください。



操作方法

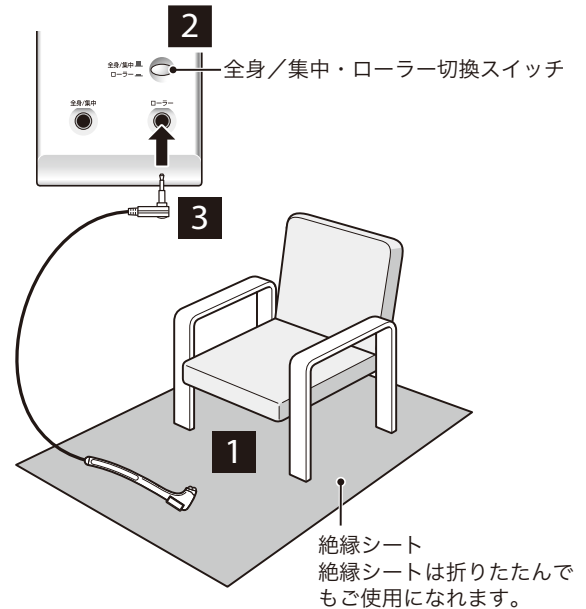
電子ローラーについて

1 絶縁シートの上に椅子を置いてください。

2 全身／集中・ローラー切 換スイッチを「ローラー」に切り換えてください。
スイッチは  に合わせて下さい。

3 電子ローラーのコードを本体のローラーの出力口に差し込んでください。

以降は、「電子ローラーの操作について (P.19)」をお読みください。



操作方法

全身通電の操作方法について

1 本体の主電源を入れる

「電源」スイッチを押してください。
左上のランプが点灯します。これで本体に主電源が入り、本体の操作が可能となります。全身／集中・ローラー切換スイッチが「全身／集中」に切り換えられているか確認してください。

2 リモコンの電圧(全身／集中)の選択

「3500V」「7000V」「9000V」の中から選び、ボタンを押してください。
本体上の表示部にリモコンで選択した電圧ランプが点灯します。最初は「3500V」から始めてください。

3 リモコンの出力波の選択

「1」「2」「3」の中から選び、ボタンを押してください。
選び方は、「コースについて(P.10)」を参照してください。
最初は「1」から始めてください。本体の表示部に選択した数字が点灯します。

4 リモコンの時間の選択

「15分」「30分」「60分」の中から選び、ボタンを押してください。
本体の表示部にリモコンで選択した時間ランプが点灯し、通電が開始されると経過時間が表示されます。
セットした時間が経過すると自動的に通電が停止します。

5 通電開始

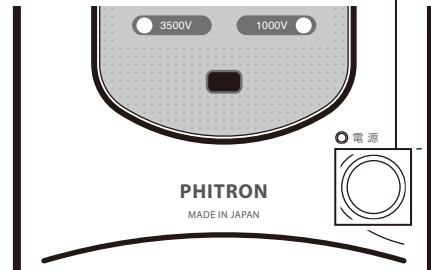
1～3の設定終了後、通電「開始／停止」ボタンを押してください。
本体の表示部の「開始／停止」ランプが点灯し、通電が開始されます。通電シート・集中通電シートで治療を始めてください。

ご注意

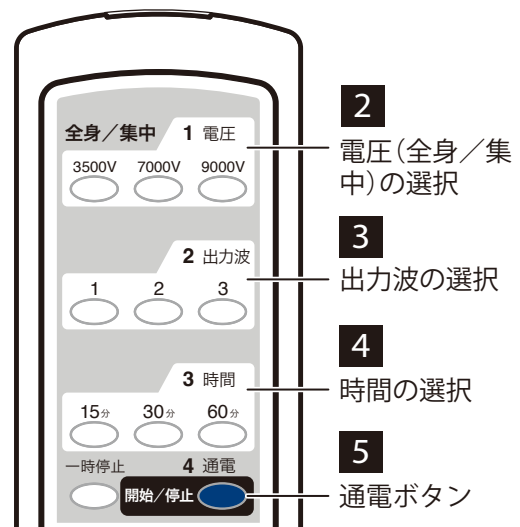
※電圧、出力波と時間は、通電中に各ボタンを押しても変更できません。

< 本体 >

1 主電源スイッチ



< リモコン >



リモコン操作について

- リモコンに単四乾電池2個をセットしてください。
- リモコン操作は「全身通電の操作方法について」の **2** から行ってください。入力の際は表示ランプでご確認ください。
- リモコンの使用可能な距離は、直線で5m以内です。本体のリモコン受信部(リモートセンサー)に向けてお使いください。

操作方法

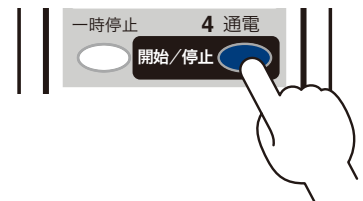
通電を一時停止(休止)する方法

- 1 リモコンの一時停止ボタンを押してください。
- 2 通電が一旦中断され、開始/停止ランプと経過時間表示が点滅します。
- 3 通電を再開したい場合はもう一度ボタンを押してください。
- 4 開始/停止ランプと経過時間表示が点灯し、残り時間の通電が再開されます。長時間の一時停止はおやめください。



通電を停止する方法

- 1 リモコンの全身/集中<開始/停止ボタン>を押してください。
- 2 通電が停止し、開始/停止ランプも消えます。



ブザースイッチ

- 本体裏面部にあるブザースイッチのつまみが「ON」側にあるときは、通電終了の際に"ピーピーピー"というブザー音がします。
- 「OFF」側のときブザー音はしません。

表示画面の明るさ調整スイッチ

- 明るさスイッチが  のときは表示画面が明るくなり、 の時は暗くなります。

操作方法

集中通電シートの操作方法

基本操作手順は、「全身通電の操作方法について (P.16)」に従い操作してください。

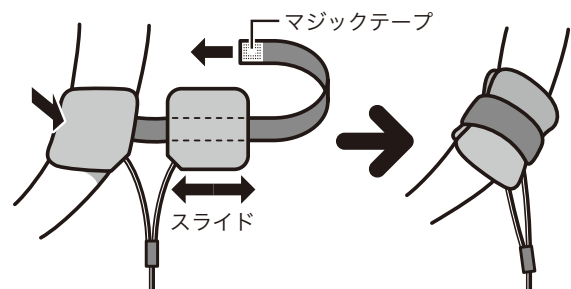
ご注意

※集中通電シートを装着してから、通電ボタンを入れ、通電を開始してください。

集中通電シートの装着方法について

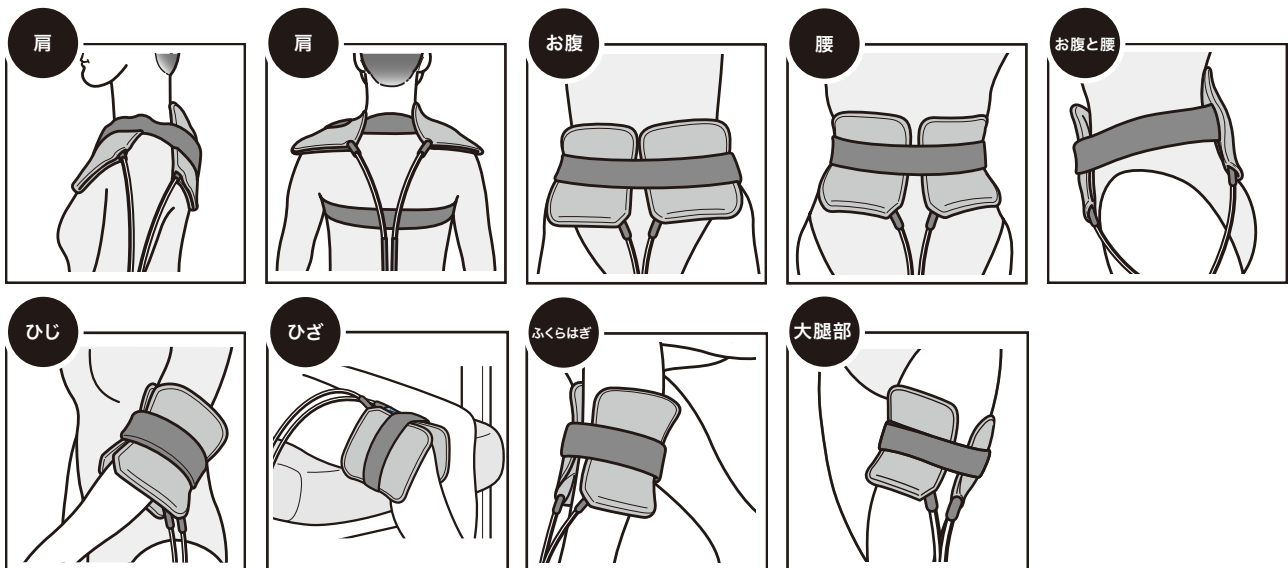
1 集中通電シートは、自由にスライドします。

2 治療部位に当て、ベルトを巻き付け、マジックテープで固定してください。



集中通電シートの装着例

任意の部位に装着できます。



操作方法

電子ローラーの操作について

1 本体の主電源を入れる

「電源」スイッチを押してください。
左上のランプが点灯します。これで本体に主電源が入り、
本体の操作が可能となります。全身／集中・ローラー切換ス
イッチが「ローラー」に切り換えられているか確認してください。

2 電圧(ローラー)の選択

「1000V」「1300V」「1600V」の中から選び、ボタンを押して
ください。
本体の表示部にリモコンで選択した電圧ランプが点灯します。
最初は「1000V」から始めてください。

3 通電開始

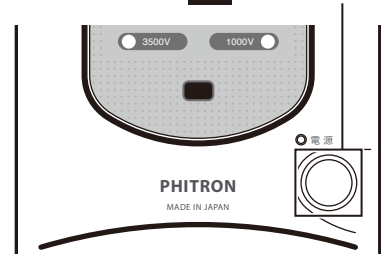
通電＜開始／停止＞ボタンを押してください。
本体の表示部の「開始／停止」ランプが点灯し、通電が開始さ
れます。
同一部位2～3分の目安でご利用ください。通電が開始され
ると通電経過時間が表示されます。ローラー通電は5分で自動
的に停止します。
本体の表示部の「開始／停止」ランプと経過時間ランプも同時
に消えます。

4 通電を停止するにはリモコンのローラー ＜開始／停止＞ボタンを押してください。

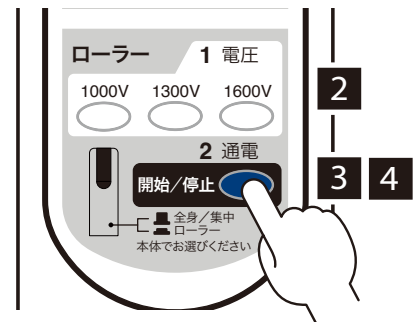
通電が停止し、開始／停止ランプも消えます。

< 本体 >

1 主電源スイッチ



< リモコン >



検電器について

検電器は、身体が高電位におかれているかどうかを確認するために使用します。

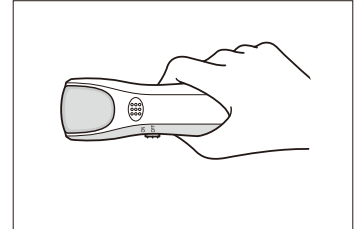
操作方法

- 1 スライドスイッチをONにして通電中の身体に直接または近くにあてる。

電位を検知します。

ご注意

※本器は電気を使用していますので、天候や環境、使用状態などにより検電器の感度ですが、故障ではありませんので安心してお使いください。
※検電器は、電位治療器以外には使用しないでください。故障の原因になります。



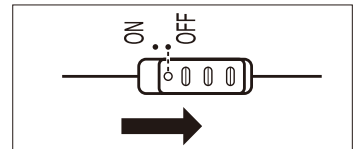
- 2 ブザー音またはランプで通電を確認します。

ご注意

※通電していない場合は、ランプは点灯しませんし、ブザー音も鳴りません。

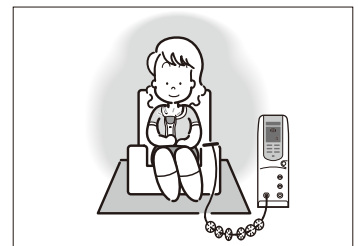
- 3 ブザー音を消したいときは、スライドスイッチをOFFにしてください。

ランプのみが点灯し、ブザー音は鳴らなくなります。



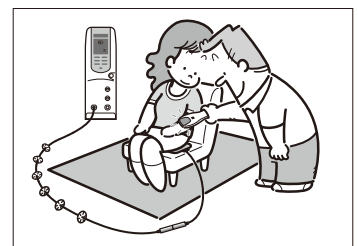
一人で使用する場合

検電器を手に持ち、先端が身体に触れないようにご使用ください。
直接触れますと正確には検知できません。



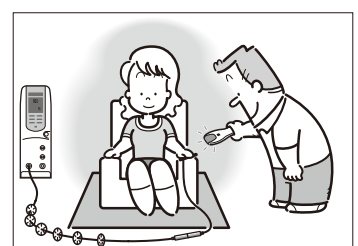
直接触れることで検知する場合

通電されている方からできるだけ離れた所に立ち、検電器を身体にあててください。



離れたところで検知する場合

通電されている方からできるだけ離れた所に立ち、検電器を身体に近づけてください。また、直接触れるよりは反応は弱くなります。



お手入れ方法

お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本体

- 汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。ひどく汚れたときは、中性洗剤を水で薄めた液に布を浸し、固く絞って拭き取り、さらに乾いた布で仕上げてください。

ご注意

※水滴などが内部に入ると、故障の原因となります。



- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
変質したり、塗料がはがれたりすることがあります。

各種シート(通電シート、集中通電シート、絶縁シート)

- 汚れがひどいときには、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、固く絞った状態で拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- 通電シート、集中通電シート、絶縁シートの乾燥は陰干しにしてください。

ご注意

※洗濯はできません。

各種シートカバー(通電シートカバー、集中通電シートカバー)

- 通電シートカバーの汚れがひどいときは中性洗剤で、集中通電シートカバーは「ネット」に入れて、やさしく洗って、陰干しにして乾燥させてください。



- 殺虫剤などの揮発性のものは、かけないでください。
- ゴムやビニール製品、新聞紙などを長時間接触させないでください。
- 長期間使用しないときは、布などで覆って、ほこりがつかないようにしてください。

保管方法

湿気、ほこりや塩分、硫黄分などの悪影響のおそれのないところに保管してください。

いつも正常にご使用になるために

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体よりコードを外してください。
- ほこりや、汚れを拭き取ってください。（「お手入れ方法 (P.21)」参照）
- ほこりがつかないように、本体は布などで包み、付属部品は袋に入れて、一緒に保管してください。
- 長期の保管は、特に湿気の少ない乾燥した場所にしてください。



必ず守る

次のような場所での保管はおやめください。

- 高温多湿、直射日光の当たる場所には置かないようにしてください。
- ほこりや塩分、硫黄分など悪影響のおそれのある場所には置かないようにしてください。
- 水にぬれるおそれのある場所には置かないようにしてください。
- 油煙や湯気があたる場所には置かないようにしてください。故障の原因となります。

こんなときは

症 状	考えられる原因	処 置	
スイッチを入るとブーンという音をする。	高圧出力コードが柱・床・壁などに触れている。	コードリフターをしっかりと取り付けてください。	それでも直らないときは
電源が入らない。	電源コードがコンセントからはずれている。	本体の電源コード差込口と、家庭用コンセントにしっかりと差し込んでください。	
	主電源スイッチを押していない。	主電源のスイッチを押してください。	
ランプは点灯しているが、高圧出力が出ていない。	全身／集中、ローラー切換スイッチが正しく押されていない。	⬆と出ている場合は全身／集中用、⬆と押している場合はローラー用です。	
	電圧の選択をしていない。	ゆっくり確実にボタンを押してください。	
	出力波の選択をしていない。	ゆっくり確実にボタンを押してください。	
	時間の選択をしていない。	ゆっくり確実にボタンを押してください。	
	高圧出力コードの接続ができていない。	電源を切ってから、しっかり接続してください。	
	通電ランプがついていない。	通電＜開始／停止＞ボタンを押してください。	
リモコンが操作できない。	主電源スイッチを押していない。リモコンをリモートセンサーに向けていない。	リモコン使用は、リモートセンサーより5m以内です。	
	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。	
	リモートセンサーに蛍光灯の光や強い照明が当たっている。	強い光や照明が当たらないようにしてください。	
高圧出力が出ていない。	高圧出力コードの接続ができていない。	主電源を切ってから高圧出力コードと通電シート、集中通電シートへの接続をしっかりと行ってください。	事故防止のため、必ずお買い求めの販売店、もしくは発売元に、点検修理を依頼してください。
検電器の音が出ない（ランプは点灯する）。	スライドスイッチがONになっていない。	スライドスイッチをONにしてください。	
音が出ずランプが点灯しない。	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。	

ただちに使用中止

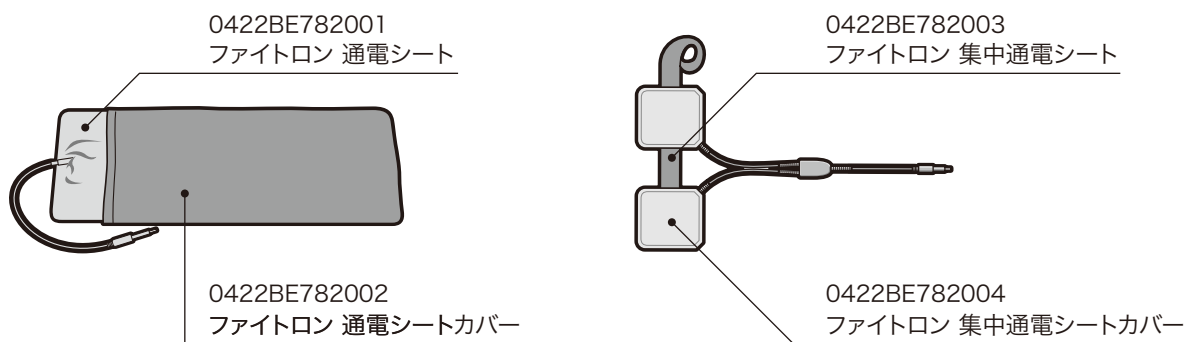
定格・仕様

品 名	ファイトロン
品 番	0422BE782000
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	13W
サ イ ズ	幅13 cm×奥行29.7 cm×高さ40.6 cm
重 量	約 8.3kg
素 材	ABS樹脂
出 力 電 圧	全身／集中:3500V、7000V、9000V ローラー:1000V、1300V、1600V
タ イ マー	全身／集中:15分、30分、60分 ローラー:5分
出 力 波	全身／集中:3種類 ローラー:1種
保 証 期 間	お買い上げ日より本体3年、付属品1年

本製品の仕様は製造改良により、予告なしに変更する場合があります。
ご了承ください。

付属品および消耗品のお買い求めについて

消耗品(ファイトロン 通電シート、ファイトロン 通電シートカバー、ファイトロン 集中通電シート、ファイトロン 集中通電シートカバー)のお求めは、お買い上げの販売店又は、製造販売元へお問い合わせください。



アフターサービスについて

補修用性能部品の保有期間

当社では、本製品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造終了後5年としております。

ファイテン株式会社

発売元 京都市中京区烏丸通錦小路角手洗水町678番地

URL <https://www.phiten.com/>

シェンペクス・インターナショナル株式会社

製造販売元 群馬県前橋市公田町 590

お客様 0120-510-702
相談室 午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)

MADE IN JAPAN

保証書

このたびは、ファイトロンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は厳重な検査を行い品質を確保しておりますが、通常のご使用において万一不具合が発生しました場合、保証規定によりお買い上げ日より本体3年間、付属品1年間は無償修理いたします。

※本製品の保証は、日本国内でご使用になる場合に限りです。

This warranty is valid only in Japan

販売店記入欄	品番	0422BE782000	保証期間	お買い上げ日より本体3年間、付属品1年間
	お買い上げ年月日※			
	販売店名※ 住所 電話番号			

※販売店様へ：この保証書は所定事項を記入して効力を発するものです。

必ずお買い上げ年月日、販売店名、住所、電話番号をご記入のうえ、お客様へお渡しください。

お客様記入欄	ご住所	フリガナ 〒	
	お名前	フリガナ	製造番号
	お電話番号		
お客様相談室	 0120-510-702 午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)		

保証規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理いたします。
- 本体・付属品が保証対象となります。
- 保証期間内に故障して修理を受ける場合は、本製品に本書を添えてお買い求めの販売店、もしくは発売元にご依頼ください。修理費、送料共に無償で対応いたします。
なお保証期間を過ぎたものについての修理費、送料はお客様のご負担でお願いいたします。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
 - 1) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - 2) お買い上げ後の落下による故障および損傷。
 - 3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
 - 4) 本書の提示が無い場合。
 - 5) 本書に記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 6) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間や条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについては有償といたします。
- 保証書に記載された個人情報、対象製品の保守サービスや安全点検を実施する目的以外には使用いたしません。

10.2022 1000D

MEMO

 ***phiten***